

記入例

1 住所

住所または居所のある都道府県名（都道府県区分について該当部分を○で囲む）および郡、市町村名以下を記入し、上段に郡、市町村名以下のフリガナを記入してください。

2 電話番号

必ず市外局番から記入し、市外局番、市内局番、加入者番号のそれぞれの間に「-」を記入してください。

3 受取口座

(金融機関名、支店名)

県からの振り込みを受ける金融機関名、支店名を左詰めに記入してください。隔地払を希望する場合も同様に送金を受ける金融機関名支店名を記入してください。

(郵便局の隔地払の場合は、金融機関名欄に「郵便局」とのみ記入してください。)

(預金種目)

受取口座の該当種目について□内にチェック（✓）をしてください。

(口座番号)

受取口座の口座番号を右詰めで記入してください。なお口座番号が7桁に満たない場合は前の空欄に「0」を記入してください。

(口座名義人)

受取口座の名義人名を、預金口座内容どおり左詰めにカナで記入してください。

法人等の場合は、下表の略語を使用し記入することができます。

《太枠□で囲んだ項目について、黒ボールペンで記入してください。》

① 法人の種類等を名称の始めに使う場合

(例) 株式会社 奈良商事 → カ) ナラシヨウジ

② 法人の種類等を名称の終わりに使う場合

(例) 奈良商事株式会社 → ナラシヨウジ (カ)

③ 法人の種類等を名称の途中に使う場合

(例) 奈良商事株式会社高田営業所 → ナラシヨウジ (カ) タカタ (エイ)

④ 事業略語を使用する場合

(例) 奈良共済組合 → ナラキヨウサイ

4 印鑑

印については県との取引（請求書等）に使用する印鑑を押してください。
株式会社等の場合は会社印及び代表者印を押してください。（印鑑については1枚目のみに押してください。）

5 氏名

(漢字)
請求書等に記入されている「法人名」等を、そのまま漢字で上段左より詰めて記入してください。
法人の種類(株式会社等)が最初につく場合は1文字分あけて法人名を記入してください。
個人商店の場合は、屋号と1文字分あけ氏名を記入してください、なお氏名については姓と名の間を1文字分あけてください。
(例) 奈良屋酒店 奈良 一郎
個人の場合は、姓と名の間を1文字分あけて記入してください。

(フリガナ)
法人の種類（株式会社等）を、前後付けの場合にかかわらず省略し、法人名称のみをカナで上段左より詰めて記入してください。なお漢字と同様に姓、名の間は1文字分あけて記入してください。
カナ表記上のカタカナは、すべて大文字で、また、濁点「゛」と半濁点「゜」は1文字として記入してください。

6 支払方法

県からの支払を口座振替で受領される場合は「3」を記入してください。また送金による隔地払を希望される場合は「4」（銀行等）または「5」（郵便局）を記入してください。
貴殿所定の払込用紙で受領を希望される場合は、「2」を記入してください。

7 建設工事前払金受取口座

建設業者の方で、建設業保証会社の前金保証に基づく前払金の受領普通預金口座を登録する場合、3受取口座の記入方法に準じ記入してください。

用語	略語	用語	略語	用語	略語	用語	略語
① 法人略語 株式会社 有限公司 名簿 資本 財團 社團 校	カユメシイ カ シヤシウ カ	社会福祉法人 相互会社 人会 人法 法法 法法	フク ソ イ ク	協同組合 組合 海上火災保険 火災海上保険 健康保険組合 国民健康保険組合 社会保険診療報酬支払基金 從業員組合	キヨウクミ シンタミ セイヌイ カイジ カサイ ケンホ コクホ シヤホ ジユウクミ	労働組合 組合 生活協同組合 農業協同組合 農業協同組合 経済農業協同組合 漁業協同組合 公職業安定所	ロウクミ ロウキン セイキヨウ ショクハシヨウ ノウキヨウ ノウキヨウレン ケイザ キヨウ キヨウレン
② 営業所略語 営業所 出張所 人会 人法 法法 法法	エイ シユツ イ ク	会員 組合 組合 組合 組合	レン キヨウサイ	会員 組合 組合 組合 組合	コクホ コクホ レン シヤホ ジユウクミ	会員 組合 組合 組合 組合	ノウキヨウ ノウキヨウレン ケイザ キヨウ キヨウレン
③ 事業略語 連合会 統合組合 企 業 學	シユウ ジ ジ ク						